# 汚染物からのガスの拡散を防止します。

医療廃液用凝固剤

## ドライテックシリーズ

アミン系臭気凝固剤

**AMINE ドライアミー**

ホルマリン系臭気凝固剤

**FORM ドライホルム**

セントラル・サクション・システムの専門メーカー
株式会社東京技研
www.tokyogiken.com
mail to TG2@tokyogiken.com

# アミン系の臭気をもった、体液等の凝固に

## AMINE ドライアミー

❶アミン系の臭気を分解する炭化水素化合物により、腐敗臭を除去します。
❷いったん吸収した水分は、多少の圧力を加えてもほとんど放出しません。
❸焼却処理ができ、焼却後の残渣がほとんど残りません。
❹対象物に振りかけるだけなので取扱いが簡単です。
❺除菌作用があります。

内容量:700g

### 使用方法

腐敗臭（アミン系）を含んだ廃液等に散布することで、液体を凝固させるとともに、腐敗臭（アミン系）の臭気を低減します。凝固後はビニール袋等に入れ焼却処分をするか、医療廃棄物業者にお出しください。また、水分のない腐敗臭をもつ物体には、ドライアミーを振りかけた後、適量の水をかけ凝固させてください。

**トリメチルアミン希釈液300ccに対しての凝固テスト** 測定法（北川式検知管）

| 測定回数 | 1回 | 2回 | 3回 | 4回 |
|---|---|---|---|---|
| 原液濃度 | 27ppm | 24ppm | 28ppm | 36ppm |
| 凝固後濃度 | 0ppm | 0ppm | 0ppm | 0ppm |

**成分**
- 吸水性ポリマー
- 消臭剤
- 除菌剤

# ホルマリン系の臭気をもった、廃液および体液等の凝固に

## FORM ドライホルム

❶ホルマリンキャッチャーとしての性能を発揮します。反応型の消臭機構で、ホルムアルデヒドと反応して別の物質にするので、吸着型と違い再放出することがありません。
❷いったん吸収した水分は、多少の圧力を加えてもほとんど放出しません。
❸焼却処理ができ、焼却後の残渣がほとんど残りません。
❹対象物に振りかけるだけなので取扱いが簡単です。

内容量:700g

### 使用方法

ホルマリンを含んだ廃液等に散布することで、液体を凝固させるとともに、ホルマリンガスの濃度を低減します。凝固後はビニール袋等に入れ焼却処分をするか、医療廃棄物業者にお出しください。

**ホルマリン希釈液300ccに対しての凝固テスト** 測定法（北川式検知管）

| 測定回数 | 1回 | 2回 | 3回 | 4回 |
|---|---|---|---|---|
| 希釈液濃度 | 1.30ppm | 1.60ppm | 2.00ppm | 2.60ppm |
| 凝固後濃度 | 0.13ppm | 0.15ppm | 0.30ppm | 0.20ppm |
| ３０分後 | 0.05ppm | 0.10ppm | 0.12ppm | 0.05ppm |

**成分**
- 吸水性ポリマー
- ホルマリン分解消臭剤


お問い合わせは

セントラル・サクション・システムの専門メーカー
株式会社東京技研

本社 〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
TEL(03)3703-5581(代) FAX(03)3705-1760
仙台営業所 TEL(022)371-9651(代) FAX(022)371-9653
名古屋営業所 TEL(052)776-3355(代) FAX(052)776-3356
大阪営業所 TEL(06)6368-8877(代) FAX(06)6368-8876
福岡営業所 TEL(092)612-1191(代) FAX(092)612-1193


45020112T

# ドライホルム　(廃液凝固剤)

① ドライホルム使用例

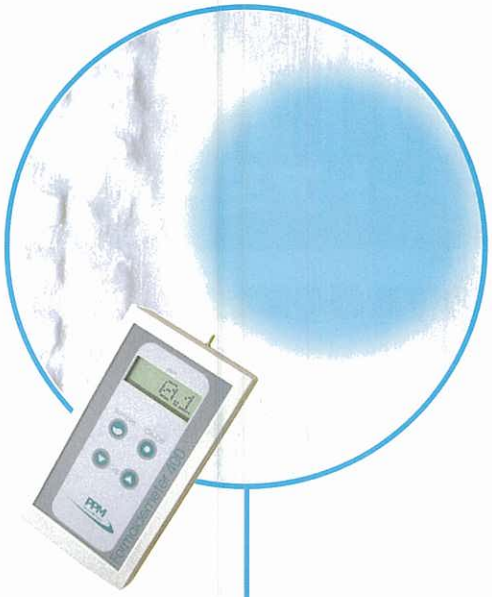
② 廃　液

予めドライホルムを入れておく方法もあります。

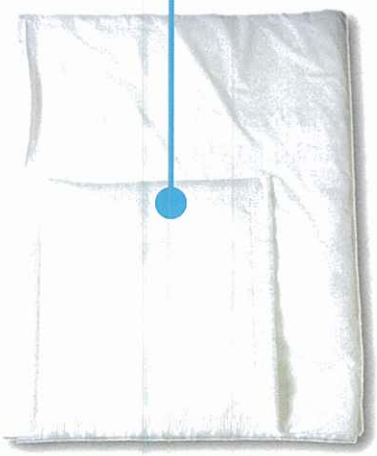
③ ドライホルム投入直後

④ 凝固後

# ドライシリーズ 廃液吸水・消臭シート



ホルムアルデメーター400
ジェイ エム エス製による計測結果



ドライシートホルム
ドライシートアミー

## FORM

**ホルマリンを含んだ廃液の処理に。**

### ドライシートホルム

**18ppm ▶ 8.1ppm**

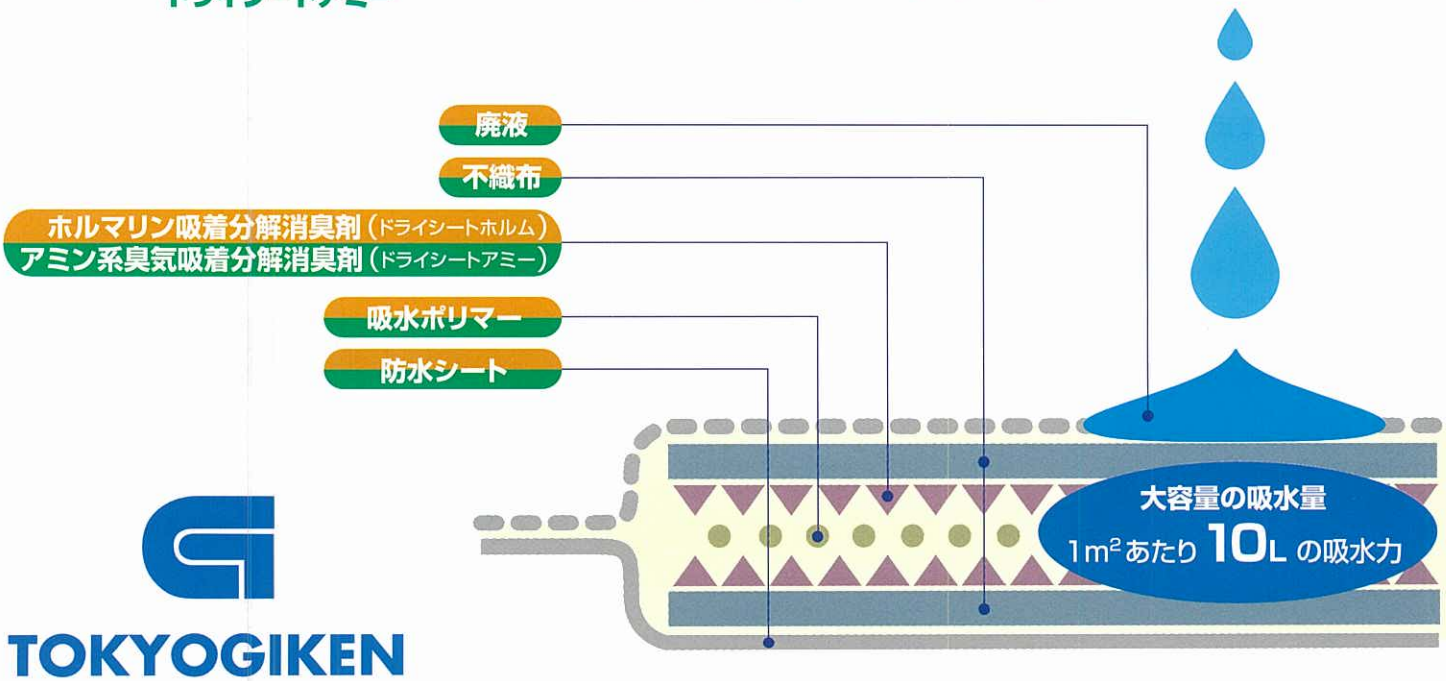
吸水後 10 分後の測定値

ホルマリン希釈液（濃度約10ppm20℃）を600×600（0.36m²）の
ドライシートホルムに吸水させた10分後の濃度測定値です。

## AMINE

**腐敗臭（アミン系）の廃液処理に。**

### ドライシートアミー




TOKYOGIKEN

# ドライシリーズ 廃液吸水・消臭シート

## FORM
### ドライシートホルム

・寸　法：600mm×2000mm 厚さ5mm　・吸水量：ホルマリン5%希釈液10L／$m^2$

**ホルマリン系の廃液等の吸収に。**

#### 特長

- ホルマリンキャッチャーとしての性能を発揮します。
  反応型の消臭機構で、ホルムアルデヒドと反応して
  別の物質にするので、吸着型と違い再放出する事がありません。
- いったん吸水した水分は、
  多少の圧力を加えてもほとんど放出しません。
- 焼却処分ができ、焼却後の残渣がほとんど残りません。

#### 使用用途

固定処置の際、ドライシートホルムをご遺体の下に敷く事で、
処置中の固定液や処置後の体液漏れを吸水吸着分解し、
処置室のホルムアルデヒド濃度を低減します。

解剖実習の際、ドライシートホルムをご遺体の下に敷く事で、
ご遺体からの体液を吸水吸着分解して、実習室内への
ホルマリン蒸発濃度を軽減し、同時にドライシートホルムと
ご遺体の接触面からの蒸発も防止します。

納棺の際ご遺体の下に敷くことにより体液等の漏れを
吸水吸着分解して、ホルマリンガスの濃度を低減します。

#### 吸着分解性能

ホルマリン希釈液（濃度約10ppm20℃）を
600×600（0.36$m^2$）のドライシートホルムと布に吸水させて、
経過時間毎に濃度を比較測定した測定値です。

**ドライシートホルム**

| 吸水直後 | 吸水後５分 | 吸水後 10 分 |
|---|---|---|
| 0.8ppm | 0.3ppm | 0.1ppm |

**布**

| 吸水直後 | 吸水後５分 | 吸水後 10 分 |
|---|---|---|
| 9.5ppm | 12ppm | 11ppm |

## AMINE
### ドライシートアミー

・寸　法：600mm×2000mm 厚さ5mm　・吸水量：トリメチルアミン5%希釈液10L／$m^2$

**アミン系の体液等の吸収に。**

#### 特長

- アミン系の臭気を分解する炭化水素化合物により、
  腐敗臭を除去します。
- いったん吸水した水分は、
  多少の圧力を加えてもほとんど放出しません。
- 焼却処分ができ、焼却後の残渣がほとんど残りません。
- 除菌作用があります。

#### 使用用途

法医解剖、病理解剖の際ドライシートアミーを
ご遺体の下に敷くことにより、処置中の体液等の漏れを
吸水吸着分解して、処置室の臭気濃度を低減します。

納棺の際ご遺体の下に敷くことにより体液等の漏れを
吸水吸着分解して、臭気を低減します。

#### 吸着分解性能

トリメチルアミン希釈液（濃度約20ppm20℃）を
600×600（0.36$m^2$）のドライシートアミーと布に吸水させて、
経過時間毎に濃度を比較測定した測定値です。

**ドライシートアミー**

| 吸水直後 | 吸水後５分 | 吸水後 10 分 |
|---|---|---|
| 1ppm | 0.5ppm | 0.5ppm |

**布**

| 吸水直後 | 吸水後５分 | 吸水後 10 分 |
|---|---|---|
| 18ppm | 20ppm | 18ppm |

お問い合わせ

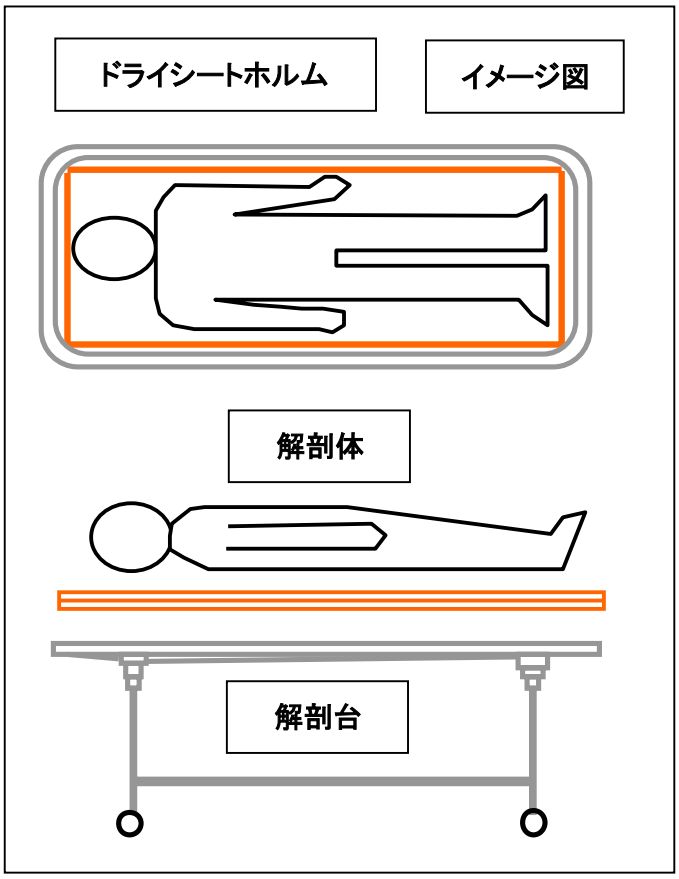

株式会社 東京技研
URL ： http://www.tokyogiken.com
mail ： TG2@tokyogiken.com

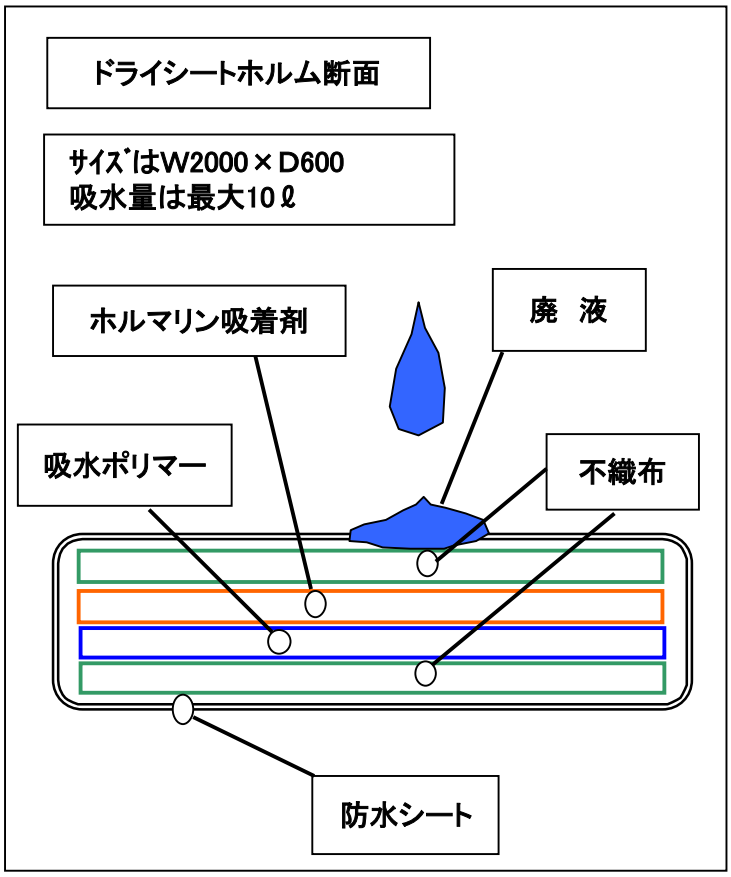
【東京本社】　東京都 世田谷区 玉堤 1-25-13
tel. 03-3703-5581　fax. 03-3705-1760
【仙台営業所】　tel. 022-371-9651　fax. 022-371-9653
【名古屋営業所】　tel. 052-776-3355　fax. 052-776-3356
【大阪営業所】　tel. 06-6368-8877　fax. 06-6368-8876
【福岡営業所】　tel. 092-612-1191　fax. 092-612-1193



■ 性能向上の為、製品の仕様、価格等は予告なく変更する場合がございます。■ 印刷の都合上、掲載写真と実物が異なる場合があります。
■ 適応機種以外や指定方法以外の取り付け、ご使用方法などによるクレームには応じかねます。
■ 本掲載商品は国内使用を前提に製造しております。日本国外にて発生したクレームは一切お受けいたしません。

# ドライシートホルム　廃液吸水・消臭シート




ドライシートホルム

解剖処置や解剖実習中に体内から漏れ出る体液を吸水する。
吸水された体液は凝固するうえ、ホルムアルデヒドを吸着し別の物質にする。
又多少の圧力を加えても再放出いたしません。

◎下面は防水シートなので水を通しません。
◎実習台上もシートを敷くことで掃除が簡単です。
◎実習中に2回～3回交換するとより効果的です。
◎焼却してもほとんど残渣がなく、水と二酸化炭素に分解一般の木材等を焼却した時と変わりません。
　納棺時も予め敷いてお使いください。